

## ① 嶺南地域への誘客戦略と高速道路利用の拡大



創生人材センター長  
教授 竹本 拓治

### 講演資料



# NEXCO班

## 2025年度活動報告

福井大学大学院 竹本研究室

安倍 誠明  
森 泰  
山口 恭平

指導教員  
竹本 拓治

共同研究企業  
NEXCO中日本株式会社

2026年1月20日

## 01

## 背景

### 研究目的

## 嶺南地域への誘客戦略と 高速道路利用の拡大



### 舞鶴若狭道について

兵庫県三木市から福井県敦賀市までを結ぶ延長約162kmの高速道路。  
「舞若道」とも呼ばれ、福井県内の小浜市や敦賀市を經由する。



## 02

## 活動の流れ

### アンケートの実施

「どこに・誰に・どのようなナッジ」が  
効果的かを明らかにするためのデータを収集

### アンケートの分析

クロス分析して特徴を把握  
詳細な旅行意識については共分散構造分析  
で深掘りしペルソナを特定

### 施策の検討

ワークショップで出たアイデアを評価し施策を選定

### 施策の実施

選定した施策を提案し、実装を目指す。

## 03

## アンケート概要

### 調査目的

- ・観光意欲を明らかにし、嶺南への観光客誘致を図る
- ・舞鶴若狭自動車道の利用促進の施策のペルソナを設定する

### 日程・場所

日時：2025年1月24日(土)11:00～13:30、25日(日)10:00～12:30  
 場所：養老SA・下り(岐阜県養老郡)  
 参加者：経営・技術革新工学研究室 5名



### 調査・分析方法 (N=245)

- ・養老SA(下り) を利用した方にアンケートを実施(対面式調査)
- ・アンケートデータを定量・定性的に分析し、小浜への観光客のペルソナを特定



## 04

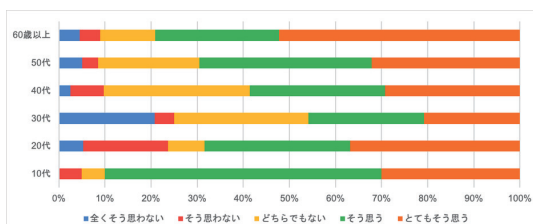
## 分析結果①



### カイニ乗検定とは

クロス集計表で表される、連続していないデータの集まりについての検定であり、2つの変数の集計結果の数値の差に関連があるか、ないかを検定する手法

宿泊施設を重視する × 年齢



### welchのt検定とは

2つの母集団が等しい平均を持つという仮定を検定するために用いられ、2標本の母分散が等しいとは限らない場合に適用する

旅行において、景色を重視する

|            | 東海地方     | その他      |
|------------|----------|----------|
| 平均         | 4.248731 | 3.454545 |
| 分散         | 0.861287 | 1.602537 |
| 観測数        | 197      | 44       |
| 仮説平均との差異   | 0        |          |
| 自由度        | 54       |          |
| t          | 3.932127 |          |
| P(T<=t) 片側 | 0.000121 |          |
| t 境界値 片側   | 1.673565 |          |
| P(T<=t) 両側 | 0.000242 |          |
| t 境界値 両側   | 2.004879 |          |

F検定の結果より、p値=0.002  
 よって、等分散ではないと言える

## 05

## 分析結果まとめ①

(N=245)

## カイ二乗検定

若年層：低コストでの旅行を好み、アクティビティを重視する傾向

家族・夫婦層：宿泊施設など快適さを重視し、事前の準備など計画的な旅行を好む傾向

シニア層：支出に余裕があり、食事や宿泊においても高付加価値の観光体験を求める傾向

## Welchのt検定（東海地方の特徴）

- ・観光地において景色を重要視する
- ・旅行の頻度が高い
- ・日常生活と旅行時で行動の変化が少ない

## 嶺南のイメージ（自由記述）

嶺南のイメージについて、嶺北の内容に関する回答や嶺南を通過点と捉えた回答がいくつか見られた。よって観光地としての**認知度**を高める必要があると分かった。

## 06

## 分析結果②

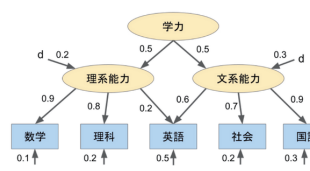


## 共分散構造分析(SEM)とは

いくつかの項目がどのように関係があるかを検証し、その関係の強さを明らかにする、分析手法の1つである。

参考例)「学力はどの要素がどの程度影響しているか？」について調べたSEM分析

## パス図



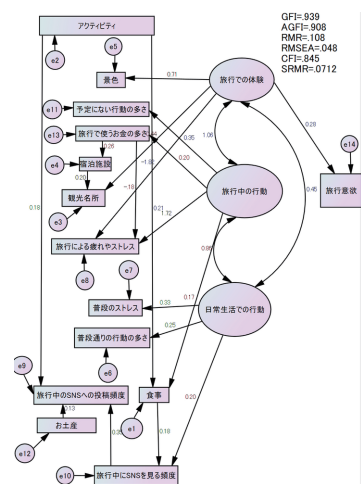
参照) 共分散構造分析(SEM)の活用方法や注意点を解説 | NTTコム オンライン  
<https://www.nttcoms.com/service/research/dataanalysis/sem/>

## モデルの説明

このモデルは  
 「学力は理系能力や文系能力に影響するだろう」  
 「理系能力は数学や理科、英語の点数に影響するだろう」  
 「文系能力は国語と社会、英語の点数に影響するだろう」  
 という仮説に基づいて作られており、  
 eやdという文字は誤差（観測されていない要素）を示している

## モデルの考察

・英語には理系能力という潜在変数から0.2、  
 文系能力という潜在変数から0.6という係数が伸びている  
 →英語の点数を上げるには理系能力よりも文系能力のアップが重要



本研究で作成したパス図

## 07

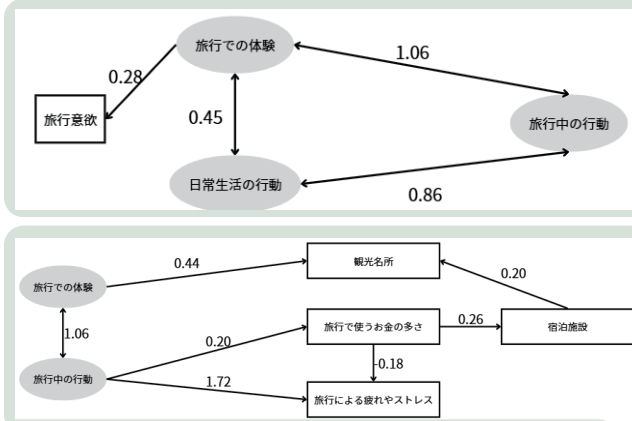
## 分析結果まとめ②

(N=245)

潜在変数

観測変数

## SEM分析結果まとめ



• 行動によって新たな体験が生まれ、その体験が次の行動への意欲を高めるという良い循環が生まれる。

• 体験の価値は、観光地の魅力を高める重要な要素である。

• 適度な支出は、旅行全体の満足度や快適さの向上に寄与する。

## 08

## 施策の検討①

## 「現代社会とビジネス」の講義でワークショップ

## ○課題

- 舞鶴若狭自動車道の利用が少ない
- 嶺南のイメージを持たれてない

これらの課題を解決するアイデアワークショップを実施した



## 「NEXCO中日本」とのミーティング

アイデアをブラッシュアップし、各アイデアをビュー・コンセプト・エバリュエーションによって実現性や地域連携などの複数項目で比較した

|           | 1,2,8 | 4 | 6 | 12 |
|-----------|-------|---|---|----|
| ナビの活用度合い  | S     | S | + | +  |
| インパクト・顕微性 | S     | S | S | +  |
| 高速道路利用率   | S     | S | + | +  |
| 実現可能性     | S     | - | - | +  |
| 顕微性       | S     | - | S | -  |
| ターゲット適合度  | S     | S | S | +  |
| 地域連携      | S     | + | - | S  |



## 09

### 施策の検討②



#### ピュー・コンセプト・エバリュエーションとは

アイディアの1つを基準（S）として他の案を順に一対比較する。  
その後基準を変えて同様の手順を繰り返すことでアイディアの向上、  
新しいアイディアの創出を行う手法。



#### キャッチコピーコンテストを実施！

地域の大動脈である舞鶴若狭自動車道をもっと多くの人に知ってもらう必要がある

思わず興味を惹かれ、舞鶴若狭道を走りたくなるような  
ユニークなキャッチコピーを募集

応募いただいたキャッチコピーを使って様々な広報展開を実施



## 10

### 施策の実施

#### コンテスト概要

##### ○応募期間

2025年11月28日(木)～2026年1月12日(月)

##### ○賞

- ・最優秀賞（5万円分の商品券）
- ・優秀賞（数点）：福井県嶺南地域の特産品（5,000円相当）

##### ○審査員

- ・国立大学法人福井大学大学院 経営・技術革新工学研究室
- ・中日本高速道路株式会社 金沢支社
- ・福井県 嶺南振興局
- ・沿線自治体（福井県敦賀市、美浜町、若狭町および小浜市）

#### さかな街・三方五湖PAでの広報活動を実施



#### 福井大学・大学院の授業内で広報活動を実施



#### 審査会について

##### 最終審査会

日時：1月27日(木)

オンラインにて実施

最優秀賞・優秀賞の作品を

舞鶴若狭道のキャッチフレーズとして採用する